

中部学院大学・中部学院大学短期大学部 国際化ビジョン

2021年4月1日～2026年3月31日

理念

中部学院大学・中部学院大学短期大学部は、建学の精神に従って、国際化を一層進めるとともに、広く地域社会への知的情報の発信を充実させ、地域社会に貢献する。

建学の精神「神を畏れることは、知識のはじめである」

「神を畏れる」とは「神の叡智」の前に謙虚であること、愛と義と公平を求める神の意志を尊重することであり、そこからはじまる「知識」とは、技術的知性だけではなく、神の意志を真に生かす叡智的理性を指す。そして、それは隣人愛に生きることを促すものである。イエス・キリストはその教えと実践において、「隣人」理解を拡大し、他民族・他国民とも進んで交流したと聖書に記されている。キリスト教、ひいてはキリスト教主義に立つ教育機関において国際化・国際交流は必須であり、目指すべき理念である。

国際化推進への6つの目標 (GI-THREE Plan)

(Global Initiatives THrough Research, Education and Exchange)

(ア) 国際化推進と環境整備

- 各国の宗教・文化・言語などについての学習機会を提供し、異文化理解を促進する。
- アジアを中心とする留学生の受け入れを拡大し、留学生の学習及び生活環境を整備する。
- Language Education and Active Progress Plaza (L.E.A.P. Plaza)を国際色豊かな環境に整備し、留学生との国際交流の場として積極的に活用する。

(イ) 留学生支援の充実・強化

- 日本語能力試験合格に向けた対策講座の開催など、日本語教育の充実を図る。
- 日本での就職を意識したガイダンスの開催など、キャリア形成支援を強化する。
- 生活支援をはじめとするサポート体制の強化を図る。

(ウ) 学生の海外研修・留学の促進

- 目的や語学力に応じた研修・留学プログラムを充実させる。
- 海外研修期間の公欠制度や単位互換制度の導入、奨学金の充実など、学生が海外留学しやすい環境を整備する。
- 大学HPやSNS等を用いた、研修・海外留学体験者による体験レポートの情報発信を充実させる。

(エ) 外国語教育の充実

- Language Education and Active Progress Plaza (L.E.A.P. Plaza)を利用した語学学習を推進する。
- 語学能力の向上を支援するために、公的な語学能力検定の受験を促進する。
- ICT（情報通信技術）を用いた英語教育を促進する。

(オ) 海外大学等との連携

- 連携大学等とのオンラインを活用した交流を推進する。
- 連携機関との教職員の相互交流をさらに促進し、教育研究等の質の向上を目指す。

(カ) 地域の国際化への貢献

- 地域に在住する外国人と学生の交流の機会を創出する。
- 留学生の行事を地域に開かれた行事として発展させる。
- 留学生が地域行事に参加することを促す。